

看護師

Nurse

人々の健康と療養を支援する



OB VOICE

命に関わる 患者様の看護に やりがいを感じています

ICU(集中治療室)で、主に術後の集中管理が必要な、命の危機的状況にある患者様の看護を行っています。人工呼吸器や補助循環装置など急性期ならではの医療機器を使い、命に関わる看護の仕事にやりがいを感じています。高校生の時、けがで通院していた際の看護師さんの働きぶりに魅力を感じて進学、大学3年目の急性期実習に参加して、急性期看護に興味を持ちました。今後は急性期看護に関わる、さらに専門的な資格取得をめざしていきたいと考えています。



本間 仁さん

国際医療福祉大学病院 勤務
保健医療学部
看護学科 卒業

どんな仕事？

人々の生涯にわたり、生活と保健・医療・福祉をつなぐ

看護は、子どもからお年寄りまで、地域で暮らす方から病院や施設等にいる方まで、そして健康増進や予防から人生の最終段階にある方まで、あらゆる状況の人々を対象としています。保健センターや地域包括支援センター、病院や診療所、高齢者や障害児・者の施設、ホスピス、訪問看護ステーション等、日々暮らしていく中に看護師の活動の場があります。

看護の仕事では対象者一人ひとりの健康状況をアセスメントし、健康レベルを高め、その人の望みが叶えられるよう療養や生活を支援することに看護の専門性があります。

どこで働く？

多様化する看護師の働き方、 多彩な場が看護師を待っています

病院・診療所

社会福祉施設

訪問看護ステーション

学校・養成施設

介護保険施設

一般企業(産業看護師)

など

仕事の展開と将来の展望

より水準の高い看護の提供をめざす

医療の高度化や専門化に伴って、特定の領域や専門分野でのケアがますます重要になっています。より水準の高い看護を提供する「専門看護師」や「認定看護師」になる制度があり、その需要は高まっています。

どうすればなれる？

看護師国家試験に合格することが必要です。

受験資格を得るには…

文部科学大臣指定の大学(4年)・短大(3年)で必要な知識・技能を学び卒業する。厚生労働大臣指定の看護専門学校で3年以上、必要な知識・技能を学び卒業する。などの方法があります。

